

S1DXM-A/Mマルチレンジタイマ、 S1DXタイマ使用上のご注意

S1DXM-A/Mマルチレンジタイマ、S1DXタイマ使用上のご注意

■ 休止時間について

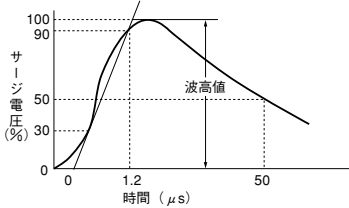
限時動作完了後または限時動作中にタイマの操作電源を切った場合、休止時間は0.1秒以上とってください。

■ 使用限界

〈電源重畳サージ保護〉

電源重畳サージが下記を超えると、内部回路が破壊することがありますので、サージ吸収素子をご使用ください。サージ吸収素子には、バリスタ、コンデンサ、ダイオードなどがありますが、ご使用の際には、オシロスコープでご確認ください。

サージ波形(±1.2×50) μ sの単極性全波電圧]



機種	サージ電圧(波高値)
AC100-120V、AC200-220Vタイプ	4,000V
DC12V、DC24Vタイプ	1,000V

本体カバー、ツマミなどはポリカーボネート樹脂製ですから、メチルアルコール、ベンジン、シンナーといった有機溶剤や、アンモニア、苛性ソーダなどの強アルカリ性物質、塩酸などの強酸性物質の付着やそれらの雰囲気のご使用は避けてください。

■ 端子結線

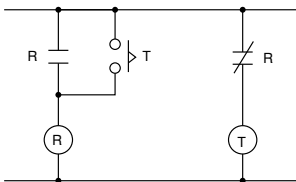
端子結線は端子配列・結線図を参照の上、間違いなく確実に行ってください。特にDCタイプは有極性ですから、逆極性では動作しません。

■ 取り付け時

- 1)取り付けは、HC・HJリレー用端子台またはソケットにて行ってください。隣接取付条件などは、ご使用になる各端子台またはソケットの取付条件を確認して行ってください。
- 2)タイマ本体と端子台、ソケットの固定には、別売の専用止めバネをご使用ください。専用止めバネは、ご使用の端子台またはソケットによりご使用条件が変わってきますので実機でご確認の上ご使用願います。
- 3)もし、端子に直接はんだ付けをされる場合は、手付けはんだ(コテ先温度300℃、3秒以内・はんだコテ30~60W相当)を行い、自動はんだは避けてください。
- 4)本タイマは、フラックスタイト構造になっていませんので、本体ケース内にフラックスや洗浄液が侵入しないようにしてください。
- 5)特性を維持するため、ケースははずさないでください。

■ 連続通電について

長時間連続通電しますと、内部発熱により電子部品が劣化しますので、リレーと組み合わせて使用し、長時間連続運転することを避けてください。(連続して通電する安全回路などにご使用の場合は、下記回路図をご参照ください。)



■ 交流負荷開閉における位相同期について

タイマ出力接点の投入が交流電源位相に同期する場合は、電氣的寿命の低下や接点溶着あるいは接点転移によるロッキング現象(接点復帰不良)の発生することがありますので、実機での確認を行ってください。

■ CEマーキング対応について

EN61812-1に適用する用途にご使用の場合には以下の条件の下でご使用ください。

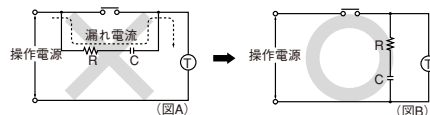
- 1)汚染度2、過電圧カテゴリーII(2cタイプ)。
汚染度1、過電圧カテゴリーII(4cタイプ)。
 - 2)出力接点に接続されている負荷は、基礎絶縁されたものを接続してください。
 - 3)印加される電源はEN/IEC規格に適合した過電流保護装置(例えば250V 1AのFuseなど)により保護されているものにしてください。
 - 4)取り付けは、必ず端子台、またはソケットをご使用ください。
- 通電中は端子部などタイマ本体に触れないでください。取り付け・取り外しの際は、全ての端子に電圧が印加されていないことを確認してください。
- 5)本タイマを安全回路に使用しないでください。例えば、ヒータ回路などにタイマを使用する場合は、機械側に保護回路を設けてください。

■ 適用規格

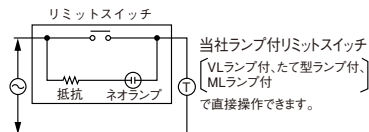
安全規格	EN61812-1	汚染度2/過電圧カテゴリーII(2cタイプ) 汚染度1/過電圧カテゴリーII(4cタイプ)
EMC	(EMI) EN61000-6-4 放射妨害電界強度 雑音端子電圧 (EMS) EN61000-6-2 静電放電イミュニティ	EN55011 Group 1 Class A EN55011 Group 1 Class A
	RF電磁界イミュニティ	EN61000-4-2 4kV接触 8kV気中 EN61000-4-3 10V/m AM変調(80MHz~1GHz) 3V/m AM変調(1.4~2.0GHz) 1V/m AM変調(2.0~2.7GHz) 10V/m パルス変調(895MHz~905MHz)
	EFT/Bイミュニティ	EN61000-4-4 2kV(電源線) 1kV(信号線)
	サージイミュニティ	EN61000-4-5 1kV(電源線)
	伝導性ノイズイミュニティ	EN61000-4-6 10V/m AM変調(0.15MHz~80MHz)
	電力周波数磁界イミュニティ	EN61000-4-8 30A/m(50Hz)
	電圧ディップ/瞬停 電圧変動イミュニティ	EN61000-4-11 10ms、30%(定格電圧) 100ms、60%(定格電圧) 1000ms、60%(定格電圧) 5000ms、95%以上(定格電圧)

■ その他

- 1)時間設定は、文字板の目盛範囲内でご使用ください。文字板中の「ゼロ」目盛は、制御時間の可変できる最小時間(ゼロ秒ではありません)を表示しています。
- 2)ツマミはストッパー以上回さないでください。
- 3)S1DXM-A/Mマルチレンジタイマのディップスイッチの切替は、電源を切った状態で行ってください。通電中に切替を実施すると故障の原因となる場合があります。
- 4)操作電源を接続する場合、タイマに漏れ電流が流れ込まないようにしてください。例えば、接点保護を行う場合、図Aのように行くと、CRを通して漏れ電流が流れ込み、誤動作を起こすことがありますので、図Bの結線をしてください。



ただし、下記ACタイプにおいて動作表示付有接点スイッチ(ランプ付リミットスイッチなど)でタイマに電源を印加する際は、ランプ直列抵抗を次の値以上にご使用ください。



機種	ランプ直列抵抗値
AC100-120Vタイプ	33k Ω 以上
AC200-220Vタイプ	82k Ω 以上

安全に関するご注意

●ご使用の前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご購入の前に

- このカタログに記載の製品の標準価格には、消費税、配送、設置調整費、使用済み製品の引き取り費用などは含まれていません。
- 製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品のうち戦略物資(または役務)に該当するものは、輸出に際し、外為法に基づく輸出(または役務取引)許可が必要です。詳細は弊社までご相談ください。
- このカタログに掲載の製品の詳細については、販売店・専門工事店または弊社にご相談ください。
- 本製品は、工業環境に使用する目的で開発/製造された製品です。
- (免責事項)本カタログに掲載された使用用途例はすべて単なる例示でしかありません。本カタログに掲載された弊社製品を購入されたことにより、ここに掲載された使用用途例に弊社製品を使用するライセンスが許諾されたことにはなりません。弊社としましては、このような使用用途例について、特許権等の知的財産権を保有していることを保証するものではなく、また、このような使用用途例が第三者の特許権等の知的財産権を侵害しないことを保証するものでもありません。

●在庫・納期・価格など、販売に関するお問い合わせは

パナソニック インダストリアル マーケティング&セールス株式会社

本社	☎03-5404-5187	さいたまオフィス	☎048-643-4735	名古屋オフィス	☎052-951-3073	大阪オフィス	☎06-6908-3817	高松オフィス	☎087-841-4473
仙台オフィス	☎022-371-0766	八王子オフィス	☎042-656-8421	静岡オフィス	☎054-275-1130	京都オフィス	☎075-681-0237	松山オフィス	☎089-934-1977
茨城オフィス	☎029-243-8868	横浜オフィス	☎045-450-7750	浜松オフィス	☎053-457-7155	姫路オフィス	☎079-224-0971	福岡オフィス	☎092-481-5470
宇都宮オフィス	☎028-650-1513	松本オフィス	☎0263-28-0790	豊田オフィス	☎0566-62-6861	岡山オフィス	☎086-245-3701		
高崎オフィス	☎027-363-2033			北陸オフィス	☎076-222-9546	広島オフィス	☎082-247-9084		

●技術に関するお問い合わせは

FAデバイス技術相談窓口

 0120-394-205

※受付時間/9:00～17:00(12:00～13:00、弊社休業日を除く)

Webサイト industrial.panasonic.com/ac/

パナソニック インダストリー株式会社

産業デバイス事業部

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号

Panasonic
INDUSTRY